

導入を検討されている方へ

既に活用されておられる生産者にヒアリングし、
導入した目的やその効果をお聞きしました。

導入の際の参考にして頂ければ幸いです。

活用例 1

導入以前

栽培開始

平成9年6月

栽培規模

施設2ha

作物

葉物, 周年, 契約中心

課題

立ち枯れ, 夏場の不出来
(ロス率80%以上)

解決方法

輪作体系
施設面積の増加 (有休期間を設ける)
薬剤の導入 (検討)

残った課題

施設の回転率, 低い歩留まり

活用例 1

導入日

平成19年6月

導入機種

SB-700(SB-650)

導入の経緯

薬剤、熱処理で検討
実演・レンタル実施を経て
SB-700型を購入

消毒時間
(目安)

間口5.4mx奥行49mハウス
2時間処理
灯油消費量100L

効果

夏季栽培で歩留まり90%

活用例 1

まとめ

	導入以前	導入後
灯油消費量	0L	100L
発芽率	99%以上	99%以上
歩留まり	夏場20%以下	夏場90%以上

活用のポイント

消毒時期：6月～10月（5ヶ月）

短時間で播種前に毎回行う
（栽培体系に会うものにアレンジ）

播種後の覆土は無しか浅くする
（処理後は土を動かさない）